

大垣南中にヒーター

大垣西濃信金と
キイボーション 私募債活用、贈る

大垣西濃信用金庫は、25日、食品包装を手掛けるキイボーション(池田町八幡)が発行した地域貢献型私募債「絆」を活用し、大垣市南瀬町の南中学校に赤外線式灯油ヒーターを贈った。

企業の私募債発行に当たり、同金庫が受け取る手数料の一部で書籍や楽器、スポーツ用品を購入し、発行企業が指定する学校や団体に寄贈する取り組み。同金庫池田支店の辻

振一郎支店長や同社の木村義憲社長が学校を



目録を手渡した木村義憲社長(中央)ら＝大垣市南瀬町、南中学校

訪れ、早崎京子校長と生徒会の河合若菜副会長に目録を手渡した。同社は学校近くに工場を建設する計画を進めており、木村社長は「子

どもたちが笑顔で生活できるとうれしい」と話した。

(根尾文悟)